



平成28年4月13日

各 位

会社名 松竹株式会社  
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一  
(コード番号 9601 東証第一部、札証、福証)  
問合せ先 取締役 関根 康  
(TEL 03-5550-1699)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成28年2月期業績予想の修正について

##### (1) 連結業績予想の修正

平成28年2月期通期の連結業績予想数値の修正(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 93,120	百万円 5,410	百万円 4,470	百万円 2,490	円 銭 18.11
今回修正予想(B)	92,510	7,400	6,570	3,890	28.30
増減額(B-A)	610	1,990	2,100	1,400	
増減率(%)	0.7	36.8	47.0	56.2	
(ご参考)前期実績 (平成27年2月期通期)	89,806	7,510	6,505	4,180	30.41

##### (2) 個別業績予想の修正

平成28年2月期通期の個別業績予想数値の修正(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 57,580	百万円 2,060	百万円 1,050	円 銭 7.60
今回修正予想(B)	55,720	2,560	1,460	10.56
増減額(B-A)	1,850	500	410	
増減率(%)	3.2	24.3	39.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年2月期通期)	53,885	3,935	3,577	25.88

## 2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、演劇事業においては、歌舞伎座の「十一月吉例顔見世大歌舞伎」などの伝統的な大歌舞伎公演の好調に加え、新橋演舞場のスーパー歌舞伎（セカンド）「ワンピース」などの新作が収益をあげたこと、映像関連事業においては、映画興行事業で当初の想定以上の成績を挙げた作品が多かったこと、不動産事業においても賃貸事業が好調だったことにより、営業利益、経常利益、当期純利益において前回発表した予想数値を大幅に上回る見込みとなりました。よって、通期の連結業績予想を修正いたします。

通期個別業績予想につきましても連結と概ね同様の理由で経常利益及び当期純利益が予想を上回る見込みとなりましたため、修正いたします。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上